

宝達志水町見守り支援事業 スマホでアクセス！どこシル伝言板

このシールに気づいてください
あなたの見守りが必要な方です

地域のみなさん



高齢になっても
安心して暮らせる
まちづくりを目指して

見守りが必要な方へ
シールを支給しています

ご家族

認知症等で見守りが必要な方へ、QRコードラベル・シールを支給しています(登録が必要です)。



地域のみなさん

シールを身につけた方を見かけたら…

- ①ご本人の正面から優しく声をかける※1
- ②スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認
- ④可能であれば伝言板に所在地などを入力

※1 後ろからの声かけは禁物です

QRコードの読み取り方がわからない。そんな時は？

地域のみなさん

シールに記載されている登録番号を自治体や警察にお伝えください。



こんな仕組みです！

QRコードの読み取り→
家族へ即時通知

ご家族

発見者がQRコードを読み取ると、瞬時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。



登録して
衣服等に貼るだけ

ご家族

簡単な情報を入力し登録したら、シールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



このように貼り付けて使用します

“発見～保護～ご帰宅”まで 安心、安全、迅速に

大変！おばあちゃんが
いなくなった！



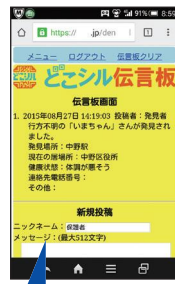
洋服等に専用のQRコードラベルを貼付けておく

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう



伝言板に
アクセス

発見者



この画面は保護者と発見者のみが見ることができます

おばあちゃんが
みつかった！



自動メール受信

24時間 365日
素早く連絡が取れる！

ご家族

個人情報は表示されません

伝言板上でやりとりするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要。個人情報の漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の見守りに役立ちます

警察や消防での保護時、QRコードラベル・シールがあることで、身元がすぐに判明。声かけのきっかけとしても役立ちます。

QRコードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知をメール送信。発見者と伝言板で連絡を取ることができるシステムです

※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です

お問い合わせ

宝達志水町役場健康福祉課(地域包括支援センター)
電話 0767-28-8110

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板®

どこシル伝言板の手順を確認→



「スマホでアクセス! どこシル伝言板」

このサービスは、町民の皆様の協力が欠かせない事業です。このチラシをお読みになった方は、ご家族やご友人など周りの方に、このサービスのことをお話ししていただき、サービスの周知にご協力をお願いします。

認知症は誰にでも起こる可能性があります。認知症といっても、すぐに周りのことが分からなくなるわけではありません。しかし、家族が気づかないうちに外出し、帰り道や目的地が分からなくなり、迷子になる方もいらっしゃいます。

宝達志水町では、徘徊やその可能性のある認知症の方の行方が分からなくなったときのため、「見守りシール」による、宝達志水町見守り支援事業を新たに始めました。

【地域のみなさま】

衣服や携行品に「見守りシール」を貼った人が一人で歩いていたら、ゆっくりと「どうされましたか？お手伝いすることはありますか？」と声をかけてください。そして、可能でしたらお手持ちの携帯電話やスマホで「QRコード」を読み取り、発見情報を入力し、ご家族へ連絡をしてください。読み取り方がわからない場合は、宝達志水町地域包括支援センターに連絡ください。

認知症になっても住み慣れた地域で生活するためには、地域の皆さまの見守りが大切です。

【見守りシールを利用したい人】

対象者の衣服や靴などに「見守りシール」を貼り付けます。シールはアイロンで簡単に衣服に貼り付けることができます。

- 対象者 / おおむね 65 歳以上の認知症高齢者、在宅の若年性認知症の者で、はいかいするおそれのある人
- 申請者 / 本人、家族
- 配布物 / QR コード付き見守りシール 40 枚
- 申請場所 / 宝達志水町役場 健康福祉課(地域包括支援センター)
- 必要な物 / 申請者の印鑑
発見時に通知を受けるメールアドレス(3 件まで)
※迎えに行くことが可能な方をお願いします
- その他 / 申請時、宝達志水町SOSネットワーク事業にも申請ください